

●松原小学校の改修に関する住民説明会【令和8年2月26日（木）18時半～ 於：松原小学校】意見等一覧

意見・質問		回答
1	地域コミュニティ施設はどこに設置するのか。	既存学校施設の一部を改修して設置することを想定しているが、増築する棟に設置することも考えられる。具体的な設置場所は、設計業者の提案内容をもとに検討する。
2	エレベーターは現在と違う場所に設置することとなるのか。	給食昇降機・エレベーターともに、具体的な設置場所は設計業者の提案をもとに検討する。
3	松原小学校は災害時の避難所となるが、備蓄倉庫は設置するのか。また、広さはどの程度を考えているのか。	現時点で、備蓄倉庫は屋内運動場に設置することを想定している。広さは、控室や器具庫、トイレなどの規模・配置と併せて、設計時に具体的に検討する。
4	校舎・屋内運動場は無落雪屋根にすれば、冬期間も、駐車可能台数は70台を確保できるのではないのか。	改修内容は、設計業者からの提案内容をもとに、冬季間の敷地利用計画などと併せて検討する。
5	中庭の有効活用に関して、児童がスポーツ活動を行えるように整備してはどうか。	設計業者からの提案内容をもとに、学校と意見交換しながら検討する。
6	自校プールは解体するのか。	自校プールは解体し、跡地の有効活用を計画する。
7	避難所開設時は、裏門を通行できれば避難者の利便性が高い。	設計では、避難者の動線も踏まえて改修内容や敷地利用計画を検討する。裏門を整備する場合は、併せて防犯対策を行う必要がある。
8	工事中の安全計画は作成するのか。施工範囲と児童の活動エリアが重なる部分も出てくると思うが。	工事請負業者が中心となって作成し、安全に配慮しながら工事を進めていく。施工範囲に仮囲いを設置して児童の安全確保を図る。
9	工事中の騒音対策や粉じん対策は、具体的にどのようなものを想定しているのか。	遮音シートや飛散防止の養生を想定している。
10	工事中の災害対策は。	万が一災害が発生した場合は、災害対応マニュアルに基づき対策を講じる。
11	災害時に水供給ができなくなった場合の対応はどう考えているのか。	水の供給が現在と同じ受水槽方式であれば、受水槽に残っている水を供給可能。設計時は災害時の対応も含めて、検討する。